



同友会の活動
はこちらの
QRコードか
らご覧いた
できます。▶



9

2025年

月号

発行/群馬中小企業家同友会 〒371-0013 前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666 E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp

夢を語り 情熱を灯し 明日を変えよう!!

第11回関東甲信越 青年経営者フォーラムin群馬



七月十二日(土)、Gメッセ群馬を会場に「第十一回関東甲信越青年経営者フォーラムin群馬」を開催。群馬同友会はもちろん、関東甲信越内の各同友会、さらに他ブロックの同友会からも多くの会員が駆けつけ、総勢三三〇名を超える参加者が「夢を語り 情熱を灯し 明日を変えよう!!」の大会スローガンのもと学び合いました。

本フォーラムは群馬同友会が主催、関東甲信越内の各同友会青年部(組織)が設営を担当。昨年六月から実行委員会を毎月開催し、昨年の第十回山梨までの経験や教訓、あるいは反省を踏まえ、実行委員会メンバーが

一致団結して準備を進めてきました。群馬での開催は第四回(二〇一七)以来二回目。

開会挨拶で周藤実行委員長は、全国から集まった参加者への感謝の言葉と合わせ「グループ討論で本気本音で語り合い、胸に情熱を灯し、明日からの実践を通じて未来を変えられる。そんな一日にしたい」と語りました。また、主催同友会を代表して群馬の杉崎代表理事が登壇し、感謝と歓迎の挨拶を行いました。

経営実践報告では、㈱Metaplant、代表取締役・平井達也氏(神奈川同友会)が「金属加工の力で世界を変える〜どん底からのV字回復!社員と目指す『日本一働きやすい会社』」をテーマに自身の経営体験を披露。二代目として売上を伸ばすも利己的経営者になった過去、大失敗からどん底に突き落とされた苦い経験、自社・自身を見つめ直して辿り着いた強み、紆余曲折を経てのV字回復などを赤裸々に語り、「自社のコア」の重要性を参加者に強く訴えました。

その後、①自社の強みは何ですか?その強みをどのように磨いてコアにしていきますか?、



②明日から具体的にどんな行動をしますか?をテーマにグループ討論を実施。「自社の強みをしっかり認識できているか?まずはそこから確認すべき」「戦略・戦術を見直して着実に実践していくしかない」「社長自身が強みでも良いが、会社として継続できる強みを構築して磨いていきたい」など、全五十四グループで活発な意見が交わされました。

その後の懇親会は、グループ討論のテーブルのままスタートし、さらに交流を深め合いました。また、次回開催地への引き継ぎでは、群馬の周藤氏から神奈川の門倉氏に実行委員長の法被が手渡され、会場は盛大な拍手に包まれました。

学校・仕事・地域社会をつなぐ！

第7回社会連携シンポジウム



七月三十日(水)、群馬建設会館を会場に、共同求人委員会運営による「第七回社会連携シンポジウム」を開催。学校側からは県内外の高校教諭や学校関係者、学生など、企業側からは経営者・幹部社員など、総勢約七〇名が参加し、「人が育つとは」を共に考える「生きる」と・働くこと・学ぶこと」をテーマに、ワークショップや意見交流などを行いました。同シ

ンポジウムは、二〇一九年の第一回から毎年開催しています。関口実行委員長の開会挨拶に続き、実行委員会メンバーであり、本シンポジウムの全体ファシリテーターを務める長野大学、准教授・飯塚秀彦氏が開催趣旨とワークショップの概要を説明。参加者が十二のグループに分かれ、①どのようなときに自分が「育った」と感じたか?、②どのようなときに他者が「育った」と感じたか?について、自身の体験に基づくエピソードを付箋に書き込み、その詳細を説明しながら模造紙に貼付していきましました。

ある「人が育つとは?」に迫っていきましました。その後、他グループで話し合われた内容(模造紙)をワールドカフェ形式で確認しながら、ざっくばらんな意見交流が行われたほか、それぞれのグループでの振り返り、行動宣言の作成を実施し、ワークショップを通じての感想や気づき、今後の課題や目標などを共有しました。



参加者からは「人が育つには心理的安全性の高い環境づくりが大切」「多様な考え方や経験に触れ、教員としての自身のあり方を見つめ直す貴重な機会になった」「人の成長は、人との関わり合いにあると改めて感じた」「企業と学校の垣根を越えた意見交換が、より良い地域の未来を創出するために必要と思っ

た」などの感想や意見が聞かれました。

共同求人委員会では、今後とも様々なアプローチで教育機関との協力体制を築き、地域社会が連携して若者を育てる活動を進めていきます。ぜひ多くの皆さんのご協力をお願いします！

◎お気軽にご相談ください。
他中小コンベンションも多数あります。

5 ビッグコンベンション

◎他県からも便利な磯部温泉 東京よりJRで1時間◎

会議⇒温泉⇒宴会⇒宿泊⇒会議

スクール形式 最大700名可能

QRコード: 大会議室

ホテル磯部ガーデン TEL 027-385-0085

軽量鉄骨システム建築 プレハブハウス

用途に合わせ自由設計、コスト削減(事務所、店舗、倉庫、他)

プレハブパネル工法は規格部材を工場生産 経済性に優れ、短工期

株式会社 三栄工業

〒378-0002 群馬県沼田市横塚町 896-2
TEL. 0278-20-1110 FAX. 0278-22-2102
URL <http://kk-sanei.net/>

1日1組限定予約のこだわり

高崎支部7月例会

七月二十五日(金)、リストランテ・パティスリー シムラ(志村純子氏/高崎支部)を会場に「高崎支部七月例会(美味しいブチ例会)」を開催。評判のフランス料理とワインを楽しむながら、オーナーシェフ(克巳氏)と奥様(純子氏)のリアルな経営体験を聞きました。

フランス料理一筋に生きてきた志村シェフ。大手結婚式場からの独立後、テナント出店を経

て現在のお店をオープン。来年には二〇年の節目を迎えます。夫婦二人三脚の歩み、一日一組限定予約のこだわり、素材を生かした料理づくりの哲学など、お二人の経営体験を聞いてから楽しむ料理とワインは、よりいっそう味わい深く、特別なひとときとなりました。

参加者は、旬の素材を生かした全十一品のコースを堪能し、お腹も心も大満足。例会終了後



には、早くも第二弾を熱望する声が聞かれました。

答えはこの中にある

沼田支部7月例会

沼田支部では、七月二十四日(木)、利根沼田文化会館を会場に、好評につき三回目となる例会企画・相互支援会を開催しました。昨年に続き進行を担当した(有)農園星ノ環・星野社長が、このワークを知ったきっかけや

ルールと狙いを丁寧に解説したうえで「相手をやる気にさせ、自らもやる気になって帰ること」をゴールに設定してスタートしました。

「組織の問題」や「苦手な分野へも挑戦すべきか」などの悩みが発表されましたが、参加者との質疑応答を繰り返す中で、解決に向かう様子が見て取れました。プログラムの最後には質問者への応援メッセージが全員より贈られました。

参加者からは「悩みを真剣に聞いてもらえる贅沢な時間」「自分の進む道が間違っていないと肯定してもらえた」「より深い関係性を築けた。頼もしい仲間」に恵まれていると感じた」といった声が聞こえてきました。

社員とともに学び合う例会

渋川吾妻支部7月例会

七月三十一日(木)、ホワイパークを会場に「渋川吾妻支部七月例会」を開催。「社員とともに学び合う例会」として企画され、同支部会員企業の社員三名が「仕事のやりがいや大変さ、仕事を通じて得られるもの」をテーマに問題提起を行いました。新型コロナウイルス以降、社員参加型例会を中断していました

報告終了後は、経営者と社員が入り混じったグループで率直に意見交換。参加者アンケートには「とても貴重な経験となり、もっと自分も成長したいと思った」「やりがいを実感できる組織をつくること」が社長の使命「何のために仕事をしているのか? 深く考える良い時間になった」などの感想が綴られていました。

報告者を務めたのは、(株)モチ・中澤氏、(株)オーケーコーポレーション・藤本氏、税理士事務所 s k y・大島氏。「仕事」生活のため・家族のため」という土台は当然のことながら、それ以外にも「目標達成の喜び」「人生を充実させる手段」「小さい会社だからこそ意見が取り上げられる」「存在証明」「人とのつながり」など、三者三様の切り口、エピソードを交えて、仕事や働くことに対する自身の考えを語りました。



同友会運動と金融 アセスメント法について

富岡安中支部7月例会



富岡安中支部では、七月二十五日(金)、富岡地域づくりセンターを会場に支部例会を開催。「同友会運動と金融アセスメント法について」と題して、(株)和多利合同事務所、取締役・山口正平氏(前橋支部/会員登録は社長)が、自身も直接触れていない同友会の歴史を紐解きつつ、銀行員時代の視点から報告を行いました。

ルケースに、融資の際の「銀行格付け」について細かく掘り下げていきました。その中で「判断材料となる資料(経営指針書)の提示に加え、社長が自ら説明できることが重要」と、金融機関との交渉では、社長の経営姿勢が問われる事を再確認しました。

参加者アンケートには「金融機関がどこを見ているのかよくわかった」「銀行から信用される社長にならないといけない」「個人保証について新しい知識が得られた」等の感想が記されていました。



前橋支部では、七月十六日(水)、ちぎらホテルを会場に、支部例会「楽しく学ぶ 暑気払いグループ討論ナイト」を開催しました。

報告者は立てず、事前に用意されたいくつかの討論テーマから、各テーブルでテーマ設定。飲食を組み合わせたりラックスした雰囲気の中、暑気払いを兼ねた会員交流を楽しむことができました。いつもにも増して笑顔

ひと月前倒しで納涼会開催

前橋支部7月例会・太田支部7月例会



の多い討論だったのは、お酒の影響ではないはずです。

太田支部では、七月十八日(金)、ロイヤルチェスター太田を会場に「令和の夏を吹き飛ばせ!」と題して支部例会・納涼会を開催しました。

中庭を使用したバーベキューに加え、経営チームが趣向を凝らしたイベントを用意。暑さを忘れるほど盛り上がりました。終了後は、セットで企画された二次会へ移動。暑さが「熱さ」に変わる納涼会となりました。

アルミ精密部品の切削加工メーカー 株式会社 エーピーエム

充実した設備と長年培った確かな技術力で
お客様のご要望にお応えします!

〒373-0847 群馬県太田市西新町103-2
TEL0276-30-4058 FAX0276-30-4059
URL: <http://www.apm-f.com> E-mail: fuse@apm-f.com

限りある資源を、次世代へ。
株式会社エスティビー
Zero Emission Stability Topline Business, Co., Ltd.

経営理念「絶やさぬために」
私たちは、船舶・陸路の輸送空物流で、人と社会の生命活動を支え続けます。

住所 〒379-2123 群馬県前橋市山王町1-19-14 連絡先 TEL: 027-212-3312

会員たんしん

同友会のホームページで
会員検索できます。

【いっぽフェス 前橋で活動PR】

(一社)ヤング・アシスト
児童養護施設や里親から離れた「ケアリーバー」を支えるヤング・アシストいっぽ((一社)ヤング・アシスト、理事・山岸有香氏／前橋支部所属)は26日、しのめ信用金庫前橋営業部ビルのつとにわホールで「いっぽフェス」を初めて開いた。ケアリーバー2人のトークや展示を通じて、参加者が施設出身者の現状に理解を深めた。

いっぽによると、施設や里親家庭での生活経験がある子どもには支援制度を周知しやすく、助成金の対象になっていることも多い一方、公的支援を受けられなかったり、一時保護しか利用できなかった若者には支援が届きにくいという課題がある。いっぽの認知度を上げるため、フェスを企画した。就労などに協力する企業のパネル展示やダンスステージも行った。

[7/29付上毛]

【開幕前に救護、搬送法確認】

(株)群馬プロバスケットボールコミッション
バスケットボール男子Bリーグ1部の群馬クレインサンダーズを運営する、(株)群馬プロバスケットボールコミッション(代表取締役・阿久澤毅氏／太田支部所属)は、同市のオープンハウスアリーナ太田で救護研修を行った。約40人が緊急時の対応を学び、秋のリーグ戦開幕に備えた。

民間救急事業を展開するスター交通(大泉町)の職員4人が指導。参加者は試合が行われている時と同じ環境で、自動体外式除細動器(AED)や胸骨圧迫を体験したり、搬送方法を確認したりした。

[8/5付上毛]

【優良建設業者表彰】

トーモータ(株)

伊勢崎市の優良建設業者表彰式が5日、市役所で開かれた。昨年度に完成した市発注の建設工事のうち、特に優れた工事を施工した14社と技術者12人を表彰した。

表彰された建設業者は次の通り。トーモータ(株)(取締役副社長・清水晴哉氏／伊勢崎支部所属) ※会員のみの抜粋。

[8/7付上毛]

【お金の役割 ゲームで】

しのめ信用金庫

しのめ信用金庫(理事長・横山慶一氏／富岡安中支部所属)は県内の小学5、6年生を対象とした夏休み金融教室を高崎市の同信金高崎支店で開いた。20人が参加し、ゲームなどを通してお金の役割や使い方を学んだ。

子どもたちは、金融機関職員がお札を数える「札勘」を覚えて数える速さを競ったり、同信金オリジナルのボードゲームで投資やローンの仕組みを学んだりした。

[8/7付上毛]

【寄付 みどり市に100万円】

プロファ設計(株)

プロファ設計(株)(代表取締役・杉山崇氏／伊勢崎支部所属)。企業版ふるさと納税制度を活用。杉山崇社長が須藤昭男市長に目録を手渡した。市は給付型の「市夢未来奨学金」事業に充てる。

[8/19付上毛]

面倒な会計業務はお任せを!!
電子帳簿保存法・インボイス制度対応の簡単クラウド会計

統合型クラウド財務管理システム

KEEPERClub

同友会 高崎支部会員 株式会社 **シスプラ** ☎ 0120-638-377

採用力 を磨く 訴求力 を磨く

Que Project inc. ▶リクルーティングプランニング
▶デザインツール制作
合同会社キュー・プロジェクト <https://que-project.co.jp>

環境を思う、未来を想う
あらためて誓う
上武印刷

優れた環境適応性。
より高精細で美しい仕上がり
「水なし印刷」システム

「水なし印刷」は、湿し水を使用せず有害な廃液を0にし、その結果CO₂を削減します。環境への負荷が格段に少ない印刷システムです。

ムダな廃棄物を出さない。
必要な時に必要な部数
オンデマンド印刷

オンデマンド印刷は、「必要な時、必要なだけ」の印刷でムダがなく、環境面で優れています。また、印刷コストを抑え、納期も短縮できます。

私たちは、環境にも、お客様にもやさしい企業を目指します。

群馬県環境GS認定事業所

上武印刷株式会社
〒370-0015 高崎市島野町890-25
TEL 027(352)7445(代) E-mail eigyo@jp-t.co.jp
FAX 027(352)2953(営業) URL <http://www.jp-t.co.jp/>

FSC
www.fsc.org
COC 011781

新会員 ご紹介

8月度常任理事会承認
会員名簿追加録(順不同・敬称略)

企業名・役職・氏名・生年・所在地・電話・FAX・業務内容・趣味・紹介者

(株)Progress 〒371-0847 前橋市大友町3-9-2 第二伸栄ビル5号
TEL: 027-212-4708
FAX: 027-212-4808

有料職業紹介、就活サイトPROGuide運営、結婚相談所 婚活サロンカクテル運営
読書

【紹介者/小池正律】

県内企業や県内大学生たちの意見を基に作りました群馬県に特化したPROGuideと言う就活サイトを運営しております。この就活サイトは動く就活サイトとして、コンサルティング的な動きをしております。会社としては、職業紹介業、経営者向け結婚相談所も運営しております。



代表取締役
石 井 亮
S43年生

前橋支部

4. 新ホームページ公開の報告
群馬同友会・新ホームページの作成状況・

3. 第11回関東甲信越青年経営者フォーラムin群馬 開催報告
七月十二日に開催された関東甲信越青年経営者フォーラムin群馬の開催報告(参加実績&収支報告案など)が周藤青年部長よりありました。

2. 中同協定時総会in神奈川 & 全国幹事会の参加報告
中同協定時総会in神奈川 & 全国幹事会の参加報告が町田代表理事よりありました。

その後は「持続可能な企業と地域をどうつくっていくか?」

飯塚氏は、学習指導要領のポイントや学生を対象としたアンケート結果などをもとに、学校教育の現状と課題を丁寧に説明。その解決に向けては、社会に開かれた教育課程の実現が重要であることを強調した上で、学校と中小企業との連携・協働事例の紹介や、その可能性について言及しました。

【役員研修交流会】
理事会終了後には役員研修交流会を開催。長野大学社会福祉学部、准教授・飯塚秀彦氏を講師に迎え、「学校と連携・協働し、明るい未来を共に創ろう!」をテーマにお話いただきました。

6. 第五回理事会の開催確認
次回理事会を左記の通り開催することが確認されました。
■日時/九月二日(火)
■会場/同友会事務局
+ウエブ(併用)



をテーマにグループ討論を実施。「地域に根差す中小企業が元気であることが大切」「働くことや生きることのリアルを子供たちに伝える必要がある」「時代に合わせた変化と共に、地域課題の解決が企業の持続には必須」など、各テーブルで活発な意見が交わされました。
また、第二部として懇親交流会が行われ、支部を超えて役員同士が交流を深めたのはもちろん、群馬同友会の今後の成長・発展を誓い合う機会ともなりました。

第4回 理事会報告

役員研修交流会

日時 八月五日(火) 十五時
会場 温もりの宿 辰巳館

出席者(順不同・敬称略)

正副代表理事/町田、杉崎、阿久戸、佐藤、小林、理事/山崎、提箸、石原、神保、佐藤、周藤、鈴木、諏訪、池沢、小池、岡田、田村、関口、支部運営委員/萩原、大川、事務局/阿久澤、竹内(役員計二十名)

【議事】

小林副代表理事が議長をつとめ、町田代表理事挨拶のもと、第四回理事会開会。尚、終了後に役員研修交流会が控えているため、議題をしぼっての開催となりました。

1. 入退会者承認と仲間づくり推進について
前回理事会以降の入会者一名、退会者六名を承認。会員数は五〇六名となりました。

公開予定について、佐藤広報メディア戦略委員長より報告がありました。

5. その他・案内連絡事項
各組織担当者より、活動報告や今後の計画、依頼事項などがありました。

『同友ぐんま(通常号)』

広告募集

【広告料】2万円(一口×6回掲載)

【スペース】縦44mm×横87mm(一口分)

*掲載を希望される場合は、同友会事務局までご連絡をお願いいたします

群馬中小企業家同友会・事務局

TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666